

「エフとも」について

福島国際研究教育機構

Fukushima Institute for Research, Education and Innovation



わたしたちの思い

(創設背景)



F-REIは、研究開発や産業化の取組みだけでなく、

福島浜通り地域等にて、
次代を担う人材を育て、未来をつくっていく
地域とともにコミュニティ創成を進めていく

ことが重要だと考えています。

そして、F-REI以外にも、これと共通した目的をもって、
活動を進めている機関等も多く存在します。

そこで、

地域の教育・科学・文化の振興プラットフォームを立上げ、
これらの機関等との相乗的な連携を進め、それぞれの取組みへの

「共感」と「巻き込み」を高めたいと思いました。

4月26日 「エフとも」 誕生

エフとも

F-REI（エフレイ）は、
地域の信頼のもと協働して、
ともに協力しあいながら取組みを進めていく。

私たちはそんな「ともだち」のような身近な存在になっていきたい、
との思いから、
エフレイとそのともだち、略して「エフとも」としました。

福島国際研究教育機構（F-REI） および福島県浜通り地域等に拠点を有し
地域の教育、科学、文化等の振興を目的とした機関が、

それぞれ主催し、取り組んでいる活動について、

広域連携により取組みの効果を高めるため、

これらの活動の **相互扶助（互助）を行う仕組み**を創設します。

これにより、互いの活動内容を理解しつつ、

より身近な存在として広く地域に認知していただく一助とします。

「エフとも」の概要



「エフとも」とは

- 福島浜通り地域等を中心とした教育・科学・文化の振興プラットフォーム（事務局：福島国際研究教育機構（F-REI））
- メンバー機関の活動について、広域連携により取組みの効果を高めるため、相互扶助（互助）を行う仕組み。

次代を担う人材を育て、未来をつくっていく
取組みを応援

未来をつくる

- 出前授業
研究者等による学校での出前授業等
- F-REIインターンシップ
企画運営・研究開発支援のインターンシップ等を提供
- F-REIサイエンスラボ
地域イベント等での開催など

地域とともにコミュニティ創成を進めていく
取組みを応援

コミュニティ
創成を進める

- 交流会
各市町村や業務の垣根を超えた活動範囲の拡大
- ボランティア協力
メンバー機関主催のイベントへの相互協力
- コミュニケーションツールの活用
Slackを活用しチャンネル開設など

「エフとも」を通じて、
「共感」と「巻き込み」を高め、メンバー機関の取組みのインパクト最大化を図る

メンバー機関

自治体、大学等教育機関、まちづくり団体、その他浜通り地域等で活動する機関、全34団体が参画（令和7年5月28日現在）

スケジュール

- 令和7年4月26日「エフとも」設立
- 令和7年5月28日 第1回通常総会

福島県、福島県教育委員会

市町村

飯舘村、いわき市、大熊町、葛尾村、川内村、川俣町、新地町、相馬市、田村市、浪江町、楡葉町、
広野町、双葉町、南相馬市

大学等教育機関

会津大学、いわき短期大学、大阪大学、東北大学グリーン未来創造機構、東日本国際大学、
弘前大学、福島県立医科大学、福島工業高等専門学校、福島大学

まちづくり支援機関

葛尾むらづくり公社、かわうちラボ、とみおかプラス、なみとも、ふたばプロジェクト、
まちづくりなみえ

その他浜通り地域等で活動する機関

社団医療法人養生会かしま病院、福島イノベーション・コースト構想推進機構、
福島相双復興推進機構

福島国際研究教育機構 (F-REI)

全 3 5 団体が参画

※ 1 1 月 2 1 日現在

参画機関からの声



浜通り地域に拠点を置く
大学の教員

浜通りでサイエンス体験教室を開催する際に、ボランティア補助をお願いしたい。F-REIがサイエンスラボを開催する場合、大学もコンテンツを提供して、一緒にやるのが可能。

人材を呼び込んでも流出してしまったり、定住につながらない状態で地域力が弱くなっている。人材の確保のため、コンテンツを充実させたいと思っているので、エフともにもぜひ参加したい。



まちづくり支援機関の職員



自治体職員

子供たちの学びの体験をする場が少ないので何とかしてあげたい。継続的になにか学びに繋がるもの提供したいので、F-REIに期待するとともに我々も何かできないか考えたい。子どもたちの声として他の自治体の子どもと交流したいという声もあるので、「エフとも」を通じて広域的に何かしたいという思いもある。

未来をつくる

コミュニティ
創成を進める

次代を担う人材を育て、未来をつくっていく
取組みを応援

地域とともにコミュニティ創成を進めていく
取組みを応援



「エフとも」のプラットフォームを通じて、

「エフとも」

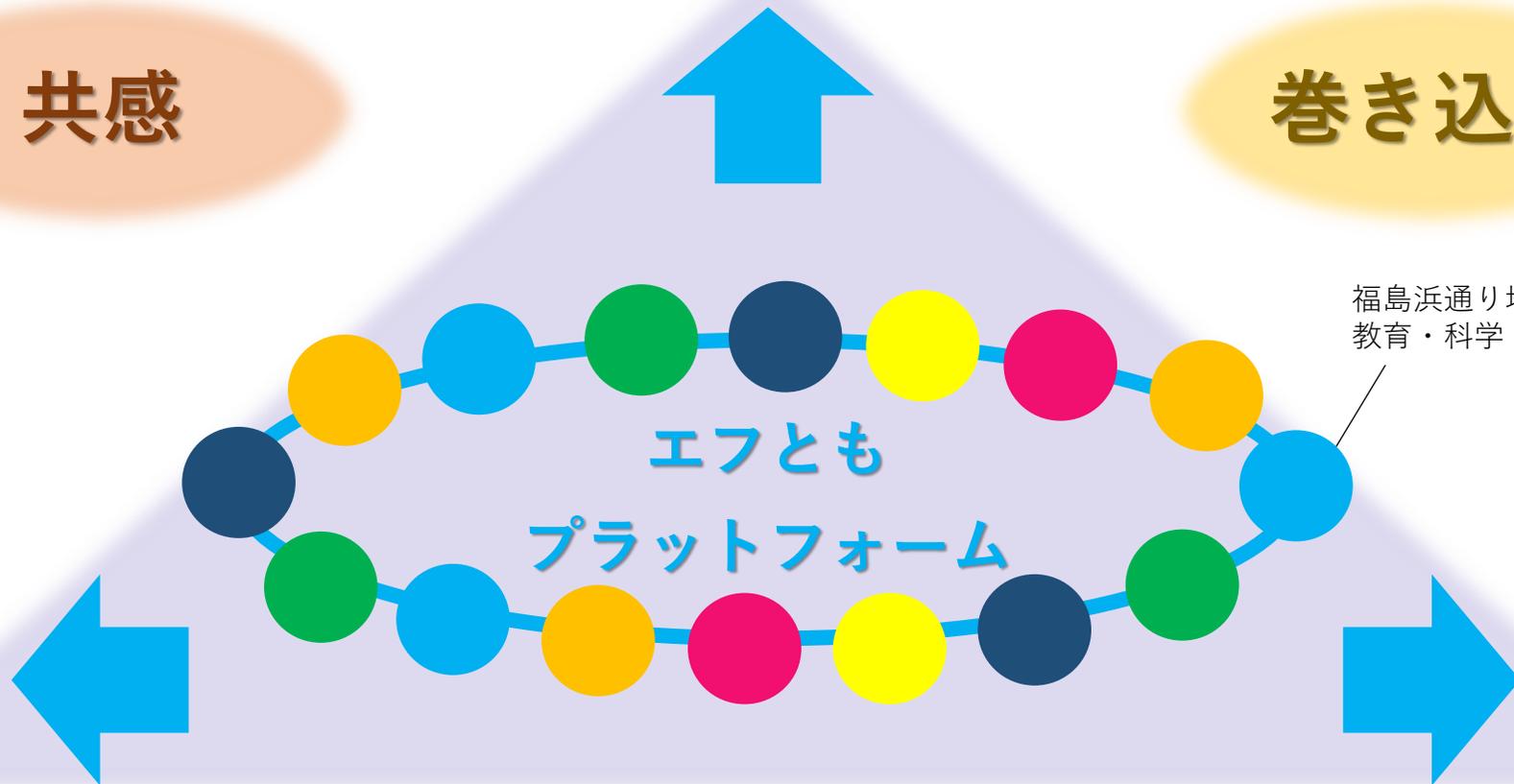
福島浜通り地域等を中心とした
教育・科学・文化の振興プラットフォーム

たかめる

それぞれの活動の効果が高められるように

共感

巻き込み



ひろげる

それぞれの活動の幅が広がるように

出前授業

F-REI研究者や「エフとも」メンバー機関による学校での出前授業等

【対象】

「エフとも」メンバー機関の
高等学校の生徒さん

F-REIサイエンスラボ

地域のイベント等でのサイエンスラボ開催

【対象】

「エフとも」メンバー機関主催
のイベントにて、
主に小中学校の児童・生徒さん



未来をつくる

F-REIインターンシップ

企画運営・研究開発支援のインターンシップ、
研究体験の出来るサマースクールを提供

【対象】

「エフとも」メンバー機関の
高専生（4・5年生及び専攻科）、
大学生、大学院生

メンバー機関のプログラム への参加

「エフとも」メンバー機関が提供する
インターンシップ、
リスクリング教育の講座

【対象】

（「エフとも」メンバー機関の募集に依る）

交流会

定期的な交流会により各市町村や業務の垣根を超えた活動範囲の拡大

【対象】

「エフとも」メンバー機関の皆さん

ボランティア協力

「エフとも」メンバー機関主催のイベントへのボランティア協力
地域コミュニティとの交流

【対象】

「エフとも」メンバー機関の皆さん
(メンバー機関の大学生・大学院生を含む)

コミュニティ
創成を進める

知見・経験の共有

F-REI取組みを地域に共有
F-REIメールマガジンで「エフとも」メンバー機関の主な取組みを広く周知

【対象】

「エフとも」メンバー機関の取組み

コミュニケーションツールの活用

Slackを活用し「エフとも」メンバー機関の取組み情報を相互に共有

【対象】

「エフとも」メンバー機関の取組み

令和7年度の主な活動 ～F-REIからの提案～



未来をつくる

- 科学への興味関心。将来の研究者を育てる。

➤ 出前授業

F-REIによる学校での出前授業等
(F-REI単独での出前授業を含む)

15回程度／年



➤ F-REIサイエンスラボ

地域のイベント等でのサイエンスラボ開催

数回程度／年



➤ F-REIインターンシップ

企画運営・研究開発支援の
インターンシップ

4名程度（2週間）



研究体験の出来るサマースクール

研究体験の出来るサマースクールは、令和7年度はまずは
福島大学、会津大学、福島高専の学生を対象として試行。

コミュニティ創成を進める

- メンバー機関どうしの知見・経験の共有。より身近な存在へ。

➤ 交流会

各市町村や業務の垣根を超えた交流会

まずは初回開催



➤ コミュニケーションツールの活用

Slackを活用しチャンネル開設

創設後、開始



このほか、メンバー機関からの活動も増やし、更に充実させていきます！